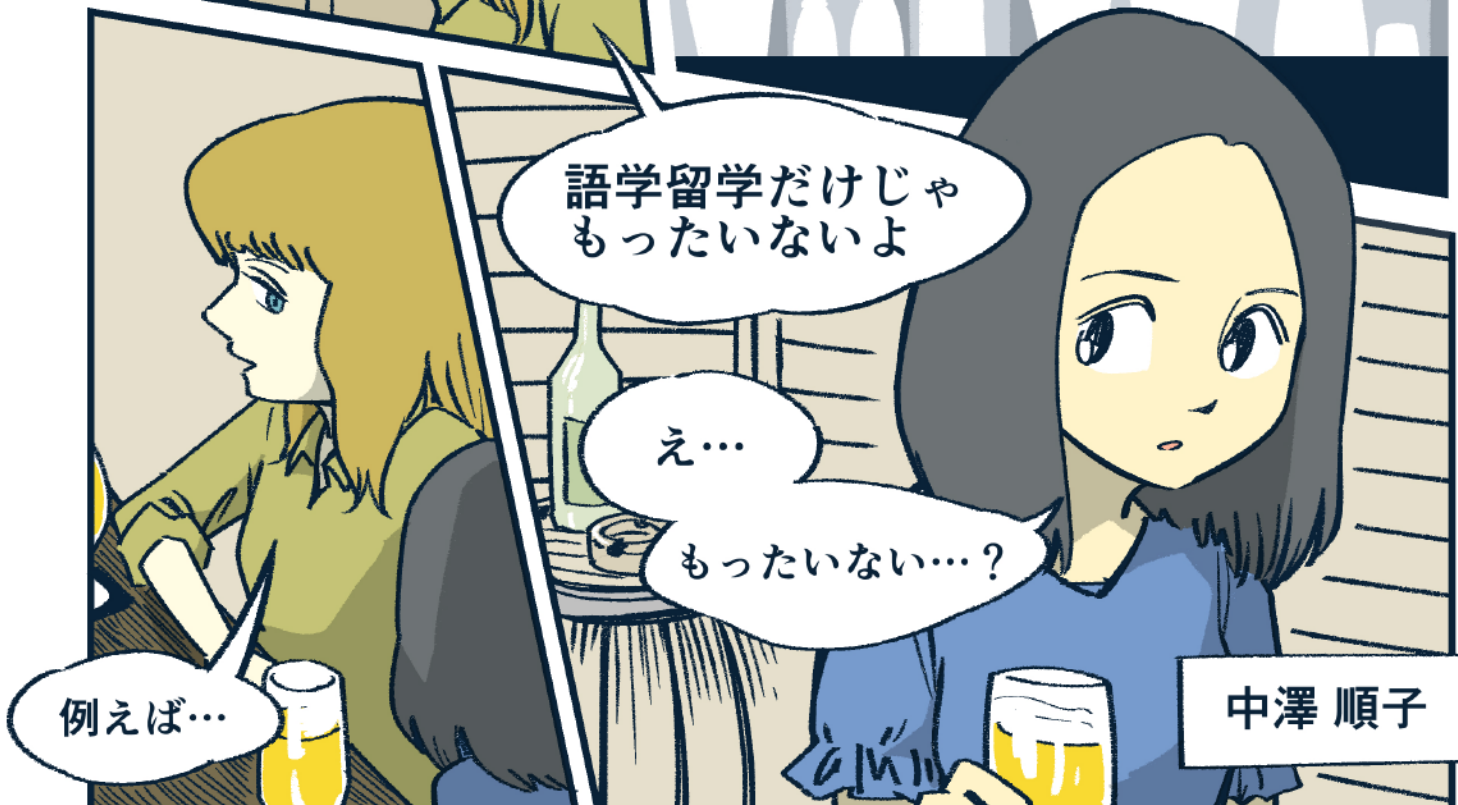
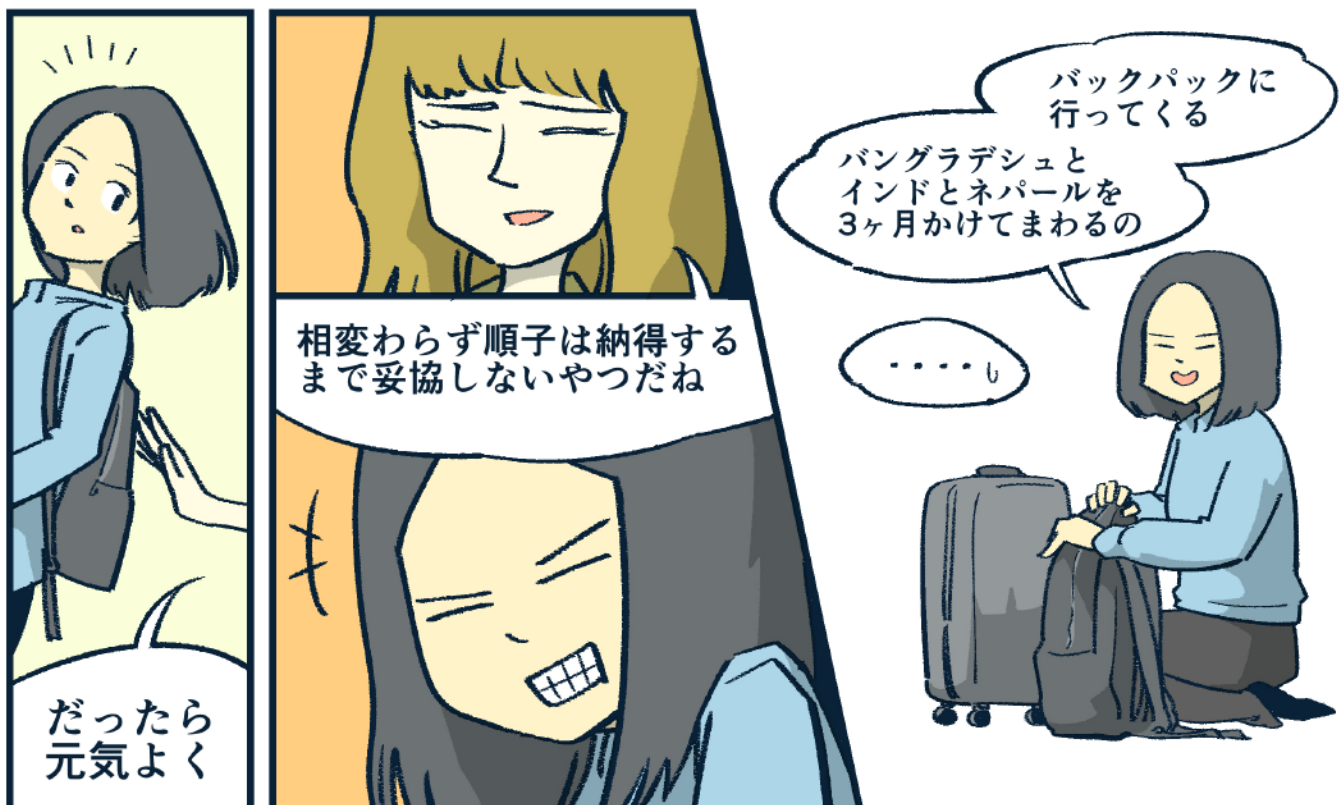
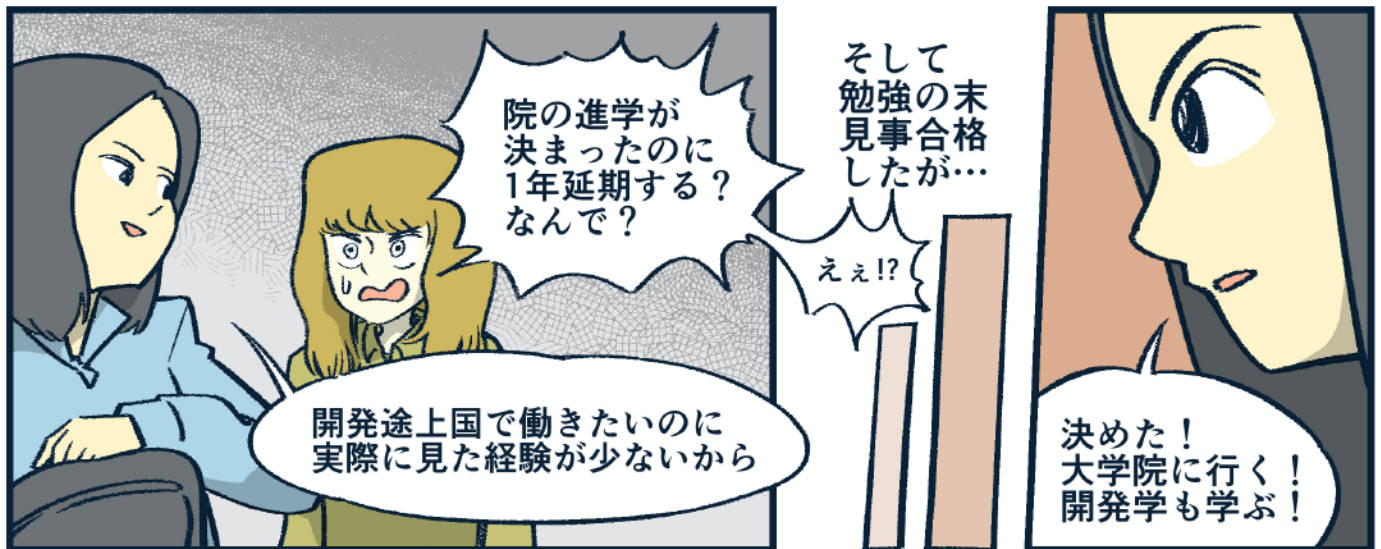
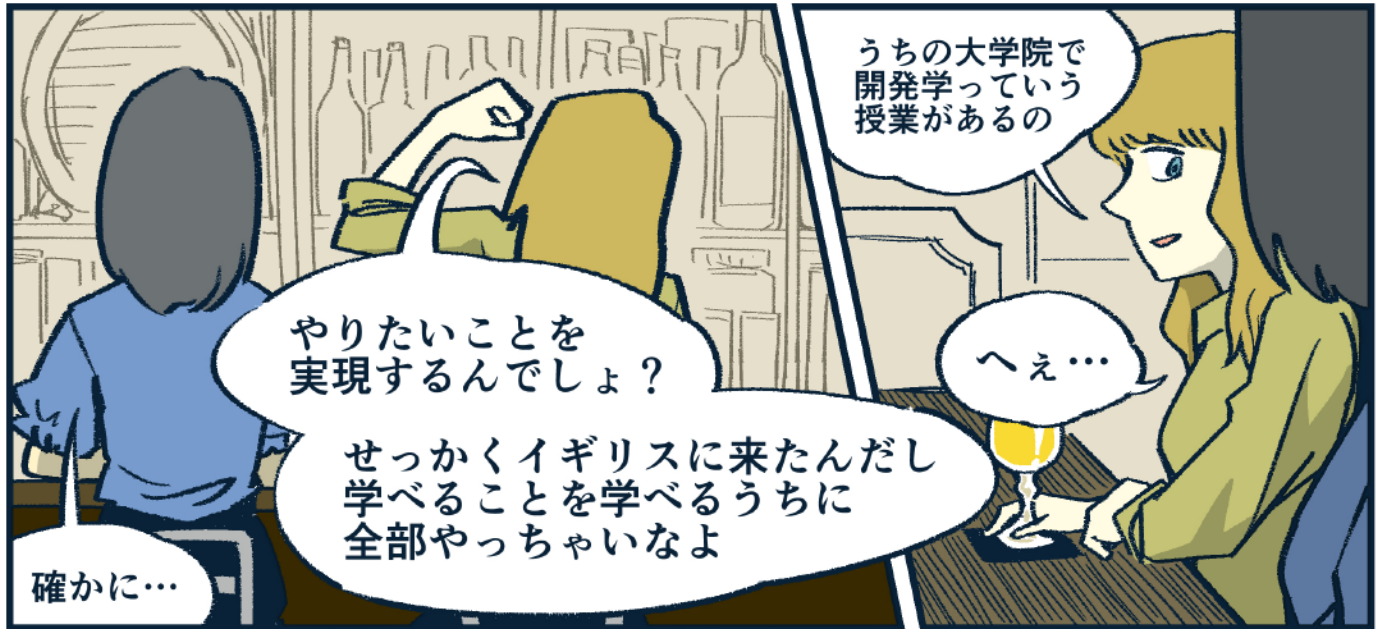




とあるイギリスのパブ





バングラデシュで出会った日本人と
一緒にバスに乗っていると...

こうして
旅は始まり...

行っておいで
応援してるよ

え...何?
どうしたの?

あ...

まずいかも...

あの女の人
無賃乗車だ

金が無いだと?
バスを降りろ!

怖い...

怖いけど
なんで?

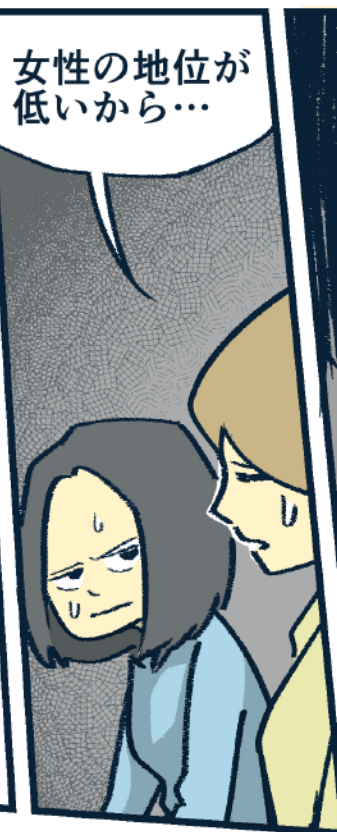
ごめんなさい

ごめんなさい

いたい

ごめんなさい

歩いて行け!



イギリスに戻って
修士号を取得



クラスメイトきっかけで
JICA海外協力隊に参加

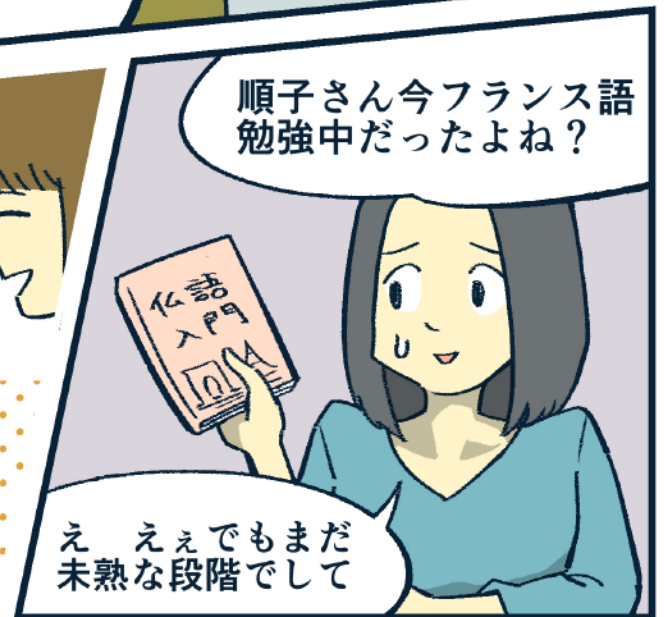
初勤務はタンザニアで2年
女性の地位向上に向けて奮闘

アフリカとの関わりに
役立てるため帰国後に
フランス語の勉強を
し始めた



女性の地位向上を
手助けしたい!

具体的な目標ができて
から私の意識は一変し
忙しくなった





運営メンバーを選挙で選ぶ？
難しいと思うなあ

村人たちは民主選挙に
不慣れだから関係性を
壊す恐れもあるし…

運営メンバーに有力者が就任しがち
運営は意見を聞かず活動を決めてしまう
保護者から集めた活動資金が使途不明
といった問題があって…

つまり偉い人が好き勝手
やっちゃうから運営が住民に
信頼されてないってことか…

だったら

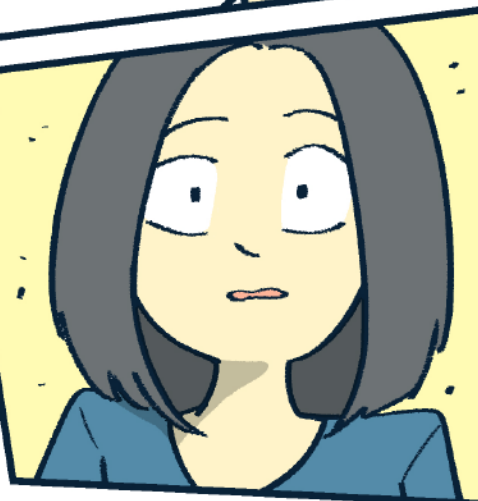
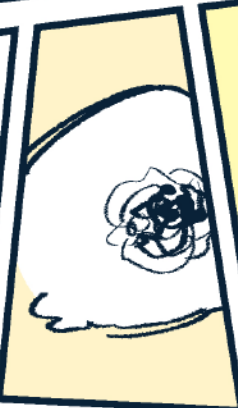
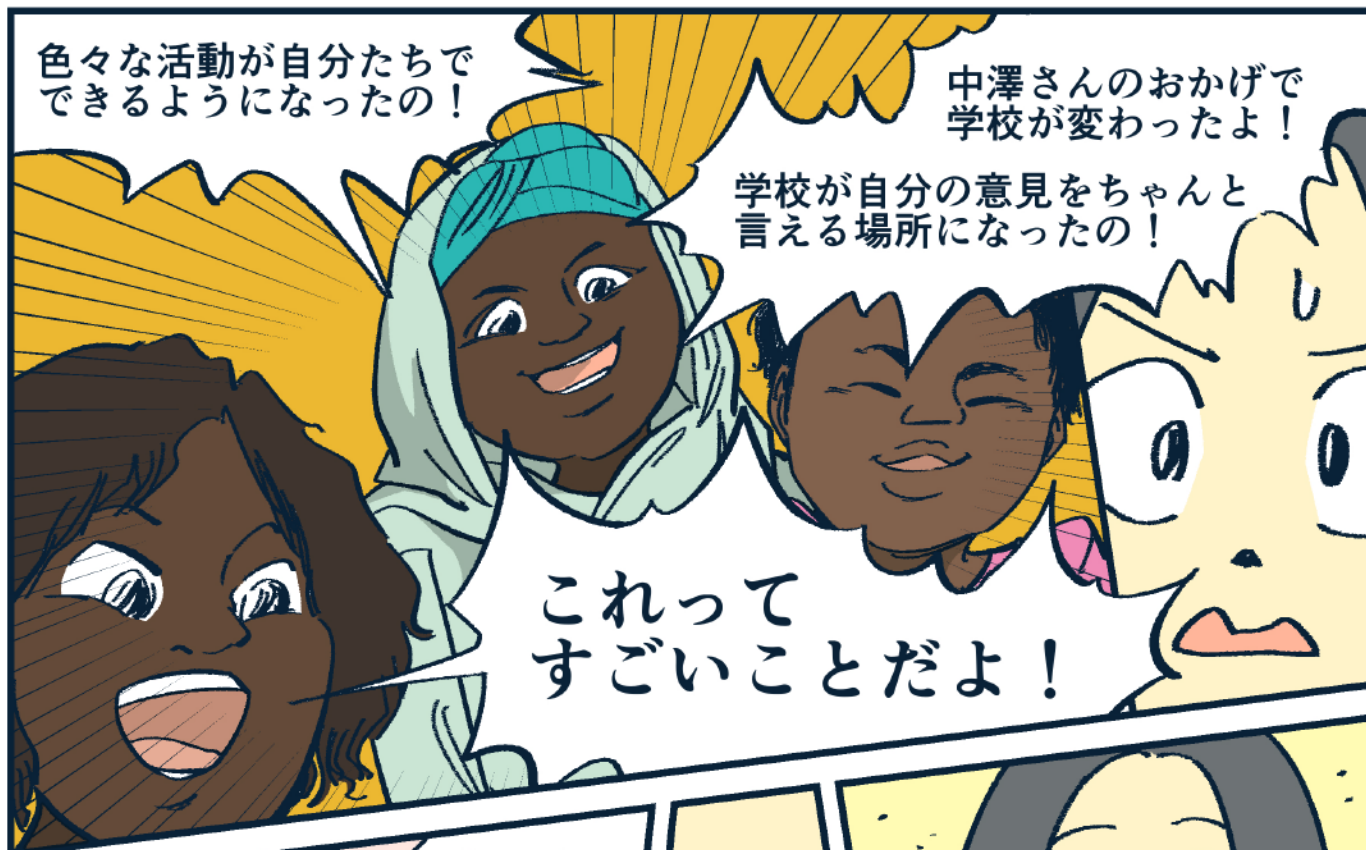
実際に民主選挙で変化した
成功例であるニジェールの
人々を見て欲しいんです

難しいかどうか
見てみませんか？

え？

きっとニジェール住民の
言葉がガーナ人の心を
動かしたんだろうな

ニジェールでの視察を終えて…
ガーナでも民主選挙が導入された



みんなの学校プロジェクトを導入してくれた学校の数は
アフリカ全体でなんと

約70,000校
(2004年～2021年末)

